

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	水道料金収納検針事業					事務事業コード	02801
部 名	水道部	課 名	水道経営課	係 名	料金係	部課コード	180100

1. 事業概要

総合計画コード	5422					
事業年度	年度 ~	H	年度	事業類型	<input checked="" type="radio"/> ソフト事業	<input type="radio"/> ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input checked="" type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務			<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> 水道法 朝霞市水道事業給水条例		
めざす目的成果	水道検針、料金調定及び収納事務の円滑化が図られている。料金未納者に対する諸施策により収納率の向上が図られている。					
事業内容	水道の検針、料金の調定及び収納事務。料金未納対策事務。					
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 民間委託及び一般職非常勤職員を活用し、水道料金等の収納検針業務を行った。					

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		水道料金システムやその他機器等の賃貸借、収納検針業務の一部委託及び一般職非常勤職員を活用して、水道料金の検針、調定、収納及び未納対策を行った。					
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込		
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		111,833	112,639	113,454		
	財源内訳	[イ]国庫支出金					
		[ロ]県支出金					
		[ハ]地方債					
		[ニ]その他					
		[ホ]一般財源	111,833	112,639	113,454		
b 人件費		25,282	25,062	19,053			
総コスト(a 事業費 + b 人件費)		137,115	137,701	132,507			
投入労働量		常勤職員等(人工)	3.45 人	3.42 人	2.60 人		
		一般職非常勤職員等(時間)	2,645 時間	2,686 時間	2,842 時間		
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳		報酬 2,621千円、旅費 31千円、被服費 40千円、備用品費 815千円、 印刷製本費 493千円、通信運搬費 11,488千円、委託料 67,721千円、手数料 9,165千円、 賃借料 21,059千円、修繕料 21千円					
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度	
活 動	① 督促状送付回数	回	12 (12)	12 (—)	12 (—)	H 年度	
	②		()	(—)	(—)	H 年度	
成 果	① 最終収納率(債権放棄時点)	%	99.89 (99.89)	99.89 (—)	99.90 (—)	H 年度	
	②		()	(—)	(—)	H 年度	

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input checked="" type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 水道事業は、原則として市が経営するものと定められている。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 電話催告の強化や給水停止の早期化などの料金未納対策事務の効果が表れ、目標を達成することができた。			
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入> 思いやり: 定期的に市内を巡回する業務の特性を生かし、生活困窮者や高齢者の見守りに留意した。 参加と協働: お客様からの意見、要望に耳を傾け、今後の業務改善の参考とした。 経営的な視点: 業務の効率化を図るとともに、各種未納対策により未収金の減少を目指した。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
	<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input type="checkbox"/> その他 <説明> 長期的に使用水量の減少による水道料金の減少が見込まれる中、安定的な事業運営を目指すため、運営体制の更なる効率化の検討が必要である。			

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)			
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
今後の取組方針	見直しの方向性	<input type="radio"/> A 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> B 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 業務プロセス改善 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> その他 (実施時期 : H 年度)		
	方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	受託者の専門性を生かし、さらに効率的な運営を目指す。		